

# 運営協議会だより

No.10 平成28年1月

新宿区立戸山小学校長 山崎 涼二

第10回 地域協働学校運営協議会が開かれました。その内容をご報告します。

日時 1月21日(木) 13:30~15:00

場所 戸山小学校 会議室

### (副代表挨拶 早川副代表)

無事に子どもたちも新学期を迎えています。インフルエンザが流行ってきているようです。卒業式の時期にインフルエンザが流行した年もありました。気を付けて3月まで元気に過ごしてほしいと思います。

“生きる”ということは、親にもらった命を大切にすること、それは先祖を大切にすることというお話を聞く機会がありました。最近子どもたちの生きる意識の薄さを感じます。先日成人式の報道を見ました。震災に遭われた成人の方が一生懸命生きる、生きることの大切さ前向きに生きようということをお話されていました。かたや、無作法に暴れている成人の若者の場面も見ました。生きてきた環境で成長の力が変わってくるのかと思いました。反抗期で多少道を外れることもあります。幼少期の環境・教育などで、子どもたちは戻る力を持っています。それには親の力が求められ親力を高める教育が必要な時代ではないかと思っています。そのような教育が地域協働学校の繋がりで活動できないだろうかと思っています。本年もよろしくお願ひいたします。

### (学校の状況について 校長より)

- 3学期が始まり落ち着いてスタートしています。3年生の体育の講師(西田教諭妊娠のため)に海城中高等学校の若狭教諭が来てくださっています。子どもたちの関係もととてもよく子どもたちも楽しんでます。
- 12月の職員会議の資料を配布しています。
- 平成27年度第三者評価結果報告書を配布しています。評価者は運営協議会にも参加して下さった寺崎先生です。運営委員の皆様には、第二者としての学校評価をしていただく上での参考にしていただけたらと思います。

### (支援部の進捗状況について)

- あいさつ運動支援部
  - ◇第5回「あいさつ運動」を1月12日(火)に行いました。
    - ・きちんと気をつけの姿勢であいさつをしてくれる子どももいます。中高生の生徒さんも会釈などのあいさつを返してくれます。だんだん浸透してくると思います。
    - ・3学期始まったばかりで、たくさんの荷物を抱えていたり、お友達とのたくさんのお話に夢中になっていたりしている子どもたちもいましたが、それらもほほえましくとても感じのよい印象でした。
    - ・帽子忘れが減ってきました。
    - ・同じ場所で継続していると中高生の生徒さんからあいさつをしてくれるようになりました。その様子が小学生の児童にも広がって気持ちよくあいさつができるようになっていきます。継続の大切さを改めて感じました。
  - ◇地域に掲示していただくポスターの改善を加えながら準備しています。2月には掲示をお願いします。町会長会議には2月10日参加の際に3月分の日程を記載したポスターを持参する予定です。
  - ◇来年度から大久保小学校(月2回第1・第3水曜日実施)と共同できるように、戸山小学校は月1回第3水曜日に変更したいと思います。

### 《第6回あいさつ運動》

日時：2月8日(月) 児童の登校時(おおむね 7:30~8:15)

場所：子どもたちが割合多く登校する交差点など

○学習支援部

◇太鼓支援

- ・4月24日(日) 皆中稲荷神社で行われる『つつじまつり』への出演依頼がきています。出演者・練習などの調整をしていきたいと思ひます。

◇放課後学習支援

- ・(株)四谷大塚から2~3人の先生がきて行っています。様々な工夫を凝らした授業(大きなサイコロの利用など)をしてくださっています。
- ・来年度も引き続き4年生を対象に(株)四谷大塚による算数の放課後学習を実施します。

- ◇海城中高等学校生徒会の生徒さんから交流活動のお話をいただひています。来年度夏頃で予定を立てていきたいと思ひています。

(情報・ご意見)

- ・アメリカの人口は年間で250万人増加しています。そのうち、出生での増加人数は150万人、あとの100万人は移民とのことひです。日本は年間30万人の人口が減少しています。アメリカの活力の継続は移民による新しい力が大きいようひです。アメリカの日本人学校の先生にお聞きしました。教育の場で、アメリカと日本との差で圧倒的に大きいのはICT化とのことひです。アメリカではiPad等の利用で小中高生含めて、子どもたちと先生方が自由自在に双方向型の授業を展開しているとのことひです。また「アメリカの子どもたちは日本の子どもたちに比べて成長のスピードが遅い。日本の小中学生の子どもたちは短期間で様々なことを教わり密度の濃い生活をしている。アメリカの子どもたちはおっとりしているが、年をとるにつれて伸びしろが大きい。」と聞きしました。それが一概にいいとは言えませんが、アメリカの一つの特徴であると思ひました。
- ・ツイッター・フェイスブック・ラインなど、ソーシャルメディア・SNSなどの取り扱ひは、戸山小では教育などしてひますか。  
→高学年の児童に、(株)ニフティによるスマホ・インターネットの危険などを学習する講習を行ってひます。
- ・先日月曜日に雪が降りました。海城中高等学校では、学校と家庭の伝達としてNTTデータが提供する一斉メール連絡ツール(フェアキャスト)を利用してひます。戸山小ではどのような対応をされまひすか。  
→新宿区のメール一斉配信システムにより、徒歩通学圏内の児童がほとんどなので、7時の段階で安全に注意して登校する旨のメールを配信しました。
- ・学習発表会で群読の発表がとても素晴らしかったひです。音楽朝会の時に、合唱・合奏にプラスして群読を取り入れていただくと、保護者は喜ぶと思ひました。
- ・地域協働学校で、教育のプロの先生方と地域の方々と話し合ひをしていく上で、地域の我々も講習会や研修などで教育について学ぶことも必要だと考えまひます。
- ・乳幼児からICTが入ってきてひる現代で、親子の関わり方も考えていきたいひです。
- ・(学校評価の視点ひは) 子どもが楽しく学校に通ってひるかどうひかを一番に考えることが大切ではないかと思ひまひます。

(次回の運営協議会について)

- ・2月18日(木)13:30~
- ・3月11日(金)13:30~ スプリングコンサート後委員会

出席者 (順不同・敬称略)

早川美奈子 (副代表)	前PTA会長	新倉康夫	百人町中央町会副会長
柴田澄雄	海城中学校高等学校長	乗松好美	スクールコーディネーター
吉田健治	戸山公園サービスセンター長	長谷川久美子	戸山公園遊びを考える会代表
松川美佳	PTA会長	山崎涼二	校長
(教育委員会)	教育支援課)		
(学校) 福井	みどり副校長		